

- ▼ 劇場・ホールにおける震災対応に関する調査にご協力を！！
- ▼ 体育館吊物の重り落下事故について、当協会機構部会がコメント！！
- ▼ ワールド・ライティング・フェア2013 (WLF2013) の開催迫る！！
- ▼ 劇場、音楽堂の活性化に関するパブリックコメントに応募しました！！
- ▼ JATETサロンが開催されました！

J A T E T : (公社)劇場演出空間技術協会は、劇場、ホール、イベント空間等の施設、設備、関連機器、関連技術等の調査研究等を行っております。会員や関係者との交流を深めるため「J A T E Tニュース」を毎月1回程度配信させて頂いております。

配信アドレスの追加、変更、停止をご希望の方は、その旨このメールに返信して下さいますようお願い申し上げます。

▼ 劇場・ホールにおける震災対応に関する調査にご協力を！！

当協会技術委員会では、(社)公立文化施設協会と協力して表記調査研究を行っております。調査は、昨年の地震による被災・復旧の状況、地震に備えるための建物や設備、舞台設備の改修、施設の運営に及ぼした影響や今後の対応計画等について、アンケート方式により行います。全国2,250館に調査用紙を発送しました。

早速のご回答も届いています。ありがとうございます。今後の防災対応を検討する資料としますので、ご協力のほど、お願い申し上げます。

調査用紙は各施設に送りますが、以下のURLでもご覧頂けます。また、調査集計の中間報告会を3月下旬に計画しております。

<http://www.jatet.or.jp/com/te-com/2012shinsaitaiou/shinsai-chousa-hyou.pdf>

▼ 体育館吊物の重り落下事故について、当協会機構部会がコメント！！

毎日新聞web版によると、10月徳島県内の体育館で吊物操作中に重りが落下し、操作していた高校生が怪我をしたそうです。この件に関して、当協会技術委員会機構部会では、次のようにコメントしています。

この記事だけでは詳細はわかりかねますが、読み取れる範囲内でも重大な問題点があります。

- 1) 吊物機構の操作は専門的な知識を備え、操作に習熟した者が操作する必要があります。操作に習熟していない者が操作する運用態勢に問題があります。
- 2) 使用前の点検、定期点検がなされていない。

重りの仕組みが不明なため、断定はできかねますが、通常この種の吊物機構では、重りを固定するねじは操作する前か後で締まっていることを確認しなければならない事項です。もちろん専門技術者による、より綿密な定期点検が必要です。

舞台機構設備は、限られた舞台空間の中で、より多様な演出に対応するため、操作する者が安全を確認することを前提に、機能や性能を優先させているところがたくさんあります。そのため、機構の仕組みや安全に関わる知識を十分に備え、操作に習熟したものが安全を確認しながら操作する必要があります。操作に習熟していない者が操作する場合は、操作に習熟した者が立ち会って操作しなければなりません。

舞台機構は当初、劇場の大道具方等の手作りに近い装置であり、取り扱う者が点検修理まで含めて実行していたと思われまふ。機能が拡充され、専門メーカーの製作施工となつて、取扱者がすべてを見ることは不可能となりました。機構部品は使用に伴い、あるいは使用が少なくとも、劣化や状態が変化するところがあります。劣化が表面化した段階では、既に危険な状態か事故になってしまいます。点検対象の情報をたくさん持っている者（長年点検に従事した者や製造を担当したメーカーの技術者等）により、わずかな変化を劣化の予兆と判断し事故を未然に防ぐ対応が望まれます。

舞台機構を安全に使用できる者により、安全に運用できる態勢で使用されるようお願いします。舞台機構の運用操作上の注意事項は、当協会ホームページ、技術委員会、機構部会のページをご参照お願いします。

<http://jatet.or.jp/com/str-sm/20101202kikou-chuui.pdf>

▼ ワールド・ライティング・フェア2013（WLF2013）の開催迫る！！

当協会並びにOISTAT日本センターが共催する、全国舞台テレビ照明事業協同組合主催の上記WLF2013が、次の通り開催されます。

開催期間： 2013. 1. 9（水）～10（木）

10:00～18:00（10日は17:00迄）

開催場所：世田谷パブリックシアター/生活工房

（詳しくは運営事務局 www.wlf.co.jpをご参照ください）

当協会会員の方は無料招待券を用意しておりますので事務局迄お問い合わせ下さい。

▼ 劇場、音楽堂の活性化に関するパブリックコメントに応募しました！

平成24年6月27日に施行された「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」に基づき、文化庁はその取組に関して「劇場、音楽堂等の事業の活性化のための取組に関する指針」（案）を公表し広く意見（パブリックコメント）募集をしました。当協会はこれを受け、協会としての意見をまとめて高田一郎会長の個人名にて12月21日に提出しました。

会員各位には提出した意見の内容をを別途お知らせ致します。

▼ JATETサロンが開催されました！

先月ご案内したJATETサロン第1回が、11月30日に協会会議室にて開催されました。今回は高田一郎会長、山崎泰孝理事及び小川幹雄理事を講師に迎え、それぞれの立場で経験談、失敗談等を紹介、披露致しました。

若手の会員、学生等約25名が参加して和気あいあいの内に先輩のユニーク且つ有益な話を熱心に聞き入っていました。終了後の感想もサロンは是非続けて、多くの先輩、先達のお話を聞きたいとの意見が出されました。

今後は理事会の終了後に開催し、次回は2月22日に開催の予定です。

本年のご愛読ありがとうございます。

皆様 良いお年をお迎え下さい。

なお、当協会事務局は28日午前中まで、新年は7日からの執務となります。

公益社団法人 劇場演出空間技術協会 インターネット部会 info@jatet.or.jp

〒101-0045

東京都千代田区神田鍛冶町3-8-6 第一古川ビル

TEL 03-5289-8858 FAX 03-3258-2400 <http://www.jatet.or.jp/>

IP電話 050-5530-8182 (FUSION)

■□■□■ J A T E Tニュース 第111号 ■□■□■

バックナンバー : <http://www.jatet.or.jp/com/net-sm/jnews.html>

委員会等の予定 : <http://www.jatet.or.jp/jim/katsudouyotei/katudou.htm>

□□○

○□□